

〔優良賞〕

一括架設仮橋仮栈橋工法「L栈橋」



代表取締役社長
横山 弘介氏

株式会社横山基礎工事

〒679-5303 兵庫県佐用郡佐用町真盛385-2

TEL.0790 (82) 0761

<https://www.yokoyamakiso.co.jp/>

長支間を求められる河川横断などの施工における最適な構造と施工方法として20メートル支間一括架設方式の仮橋仮栈橋工法「L栈橋」を開発した。作業構台や工事用・一般供用道路、河川、ダム、山間林野部、災害復旧などの現場に用いる仮橋仮栈橋の施工に用いられる。

汎用性を考慮して幅員を8メートルとし、仮栈橋上に積載可能なクローラークレーン200トン吊の揚重能力により支間長20メートルを上限とした栈橋構造。専用品として設計された工場加工部材を現地ヤードで一支間分の地組パネルに組み付ける。組み付けた地組パネルを既設栈橋側の杭フレームとピン連結して地組パネルおよび延伸方向先端の杭フレームを斜吊り設備で支持する「上部工先行一括架設方式」が特徴。一支間分の主桁、対傾構、下横構、手すりなどを一体化した上部工を構築後、構築した上部工を導材として下部工である支持杭を打ち込み固定する工法で、安全で確実な施工を可能としている。

課題であった自然由来の気象、地形、土質などの不規則・不定形の不確定要素に左右される施工の長期化や作業員の安全確保が解決し、迅速な施工ができる。地組と架設の並行作業、杭本数の削減、導材工・足場工の削減などによる施工の合理化で環境にも配慮している。

